

ボランティア・市民活動情報誌

# COMVO

Communication & Voluntary

2025

3  
月号

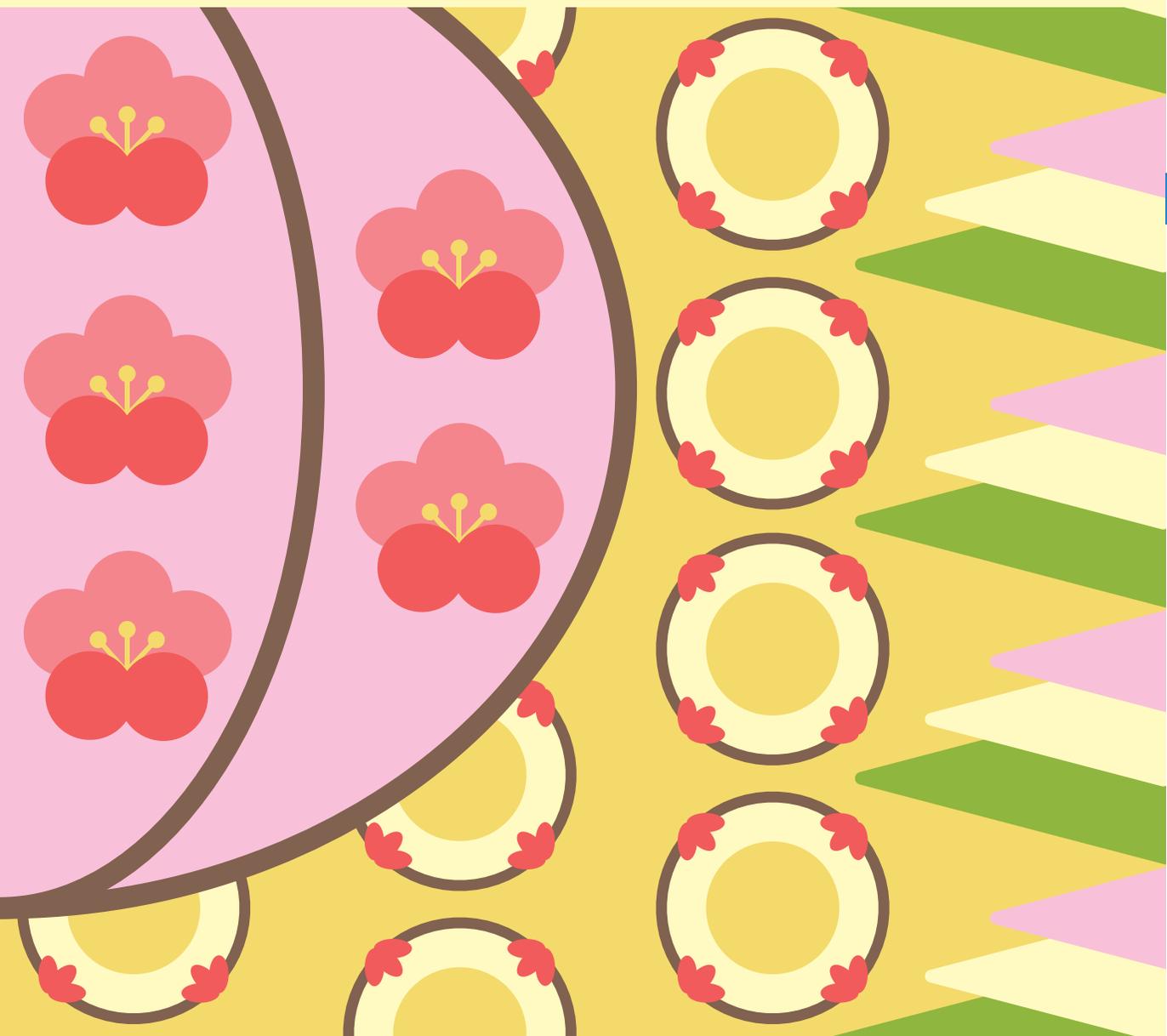
vol. 294

特集

みんなが主役! 地域共生のまちづくり  
違いを認め、尊重し合いながら  
多様な文化が混ざり合うまちへ

IKUNOサラダボウルプロジェクト

- 5 『ホスピタルアート』を通じて  
つながる、さまざまな人の思い  
ひとつのプロジェクト
- 6 ボラ基金交付団体へ突撃取材  
こどもたちに、気づき、考え、発信する機会を  
NPO法人 大阪市地域福祉施設協議会





春の『桜まつり』にて。中央男性が初代代表のアンディカ・ディアパリさん

## 地域共生のまちづくり

# 違いを認め、尊重し合いながら 多様な文化が混ざり合うまちへ

## IKUNOサラダボウルプロジェクト

昭和時代の風情溢れる街並みが残る、大阪市生野区は、今もなお、温かなご近所づきあいの風景があちらこちらで見られる、下町情緒あふれる地域です。

また、2世代以上にわたって暮らす在日コリアンの人々をはじめ、79の国につながる人たちが在住。大阪市の統計によると、その数は総人口の22.5%(2023年12月時点)にのぼり、現在もなお増加のペースをたどっています。

今回は、そんなまちの中で、さまざまな文化を持つ人たちがお互いに理解し、尊重し合いながら暮らせることをめざして活動する『IKUNOサラダボウルプロジェクト』の取組みをご紹介します。

海外からの留学生を中心に  
始まったプロジェクト

大阪市生野区は、住民のおよそ5人に1人が外国籍を持ち、韓国、ベトナム、中国、ネパールなど、さまざまな国の人々が地域の中で暮らしています。



「KUNOサラダボウルプロジェクト」(以下、「サラダボウル」)は、そんな背景を持つ生野区で、2016年にインドネシアからの留学生アンディカ・ディパリさんを中心に発足。留学生や技能実習生など外国籍の人と、地域の人たちをつなぐ「コミュニティづくり」を目的にスタートしました。

「外国から来た人で、地域とつながりたいと思う人は少なくありません。でも、留学生は学校以外の時間はアルバイトが中心になってしまいますし、技能実習などで来ている人たちも、日本人と仕事上のつながりしかない人が多いんです。」



『食文化交流会』で、たこ焼きに挑戦!



収穫した野菜で、自国の家庭料理を作って紹介

そう話すのは、自身も韓国にルーツがあり、現在『サラダボウル』の代表を務める井上哲也さん(以下、井上さん)。

そして、そんな課題を解決しようとして、『サラダボウル』が最初に取り組んだのが、地域の社会福祉施設が運営する農園を借りての野菜づくりです。野菜づくりなら、参加した人同士が農作業をしながら気軽に会話することができ、集う機会も増えると考えたのです。この野菜づくりには、区内にある日本語学校の学生たち、また、親子連れで参加する地域の人たちも増え、夏と秋には収穫祭(食文化交流会)を開催。大根やじゃがいもなど収穫した野菜を使って調理し、参加者の出身国の料理をみながら楽しむ機会も生まれました。

また、農園内にあるコミュニティスペースに定期的に集い、外国籍の人たちに自分の国や生い立ち、日本での暮らしやこれからの夢について話してもらおう「マイヒストリー会」も実施。これらの取り組みは口コミやSNSを通じて少しずつ参加者も増え、外国籍の人と地域の人たちがお互いを理解し合いながら、楽しく過ごす機会が増えていきました。



『マイヒストリー会』は、相互理解を深める場

## 交流の場を通して、暮らしの情報を分かりやすく発信

2019年末に発生し、わずか数カ月間に世界的な流行となった新型コロナウイルスが感染拡大防止への配慮から農園での活動も停止するなど、コロナ禍の数年間は「サラダボウル」の活動にも暗い影を落としました。

そんな中、すべての活動を止めてはいけないという意思のもと、「サラダボウル」ではその時々状況に対応しながらも続けてきた2つの取組みがあります。

それは、乳幼児やその母親たちを中心とした子育てサロン『サラダボウルプロジェクト in 聖和保育園』(以下、「子育てサロン」)。そして、地域住民ボランティアによる「日本語教室」です。



『子育てサロン』は、子ども同士、お母さん同士の交流の場



コロナ禍にも『日本語教室』を定期的の実施

「仕事のために家族みんなで来日し、在住している場合などでは、家で過ごすお母さんが日本語でのコミュニケーションが難しく、孤立してしまうケースが多いんです。『子育てサロン』は、そんなお母さんたちが外出するきっかけになり、日本人のお母さんたちと交流できれば、という思いから大阪聖和保育園との協働で始めました。

『日本語教室』は、日本語学校やテキストで学んだことを、生きた会話でキャッチボールのように実践できる場を作りたかったんです」と、井上さん。

これらの2つの取組みは、地域の中で暮らす「ニューカマーの人たちが、日本での生活情報を得ることのできる場所にもなっており、コロナ禍には、ワクチンの集団接種の実施についてのアナウンスや

フードパントリーを実施。日常生活の中で手に入りたい品物がどこに行けば買えるかなど、小さな困りごとの解決もサポートしています。また、災害など有事の際にはまずどこに避難すればいいか、他地域で事故などにあつた際、その場の住所を知り、伝えるための手段など、もしもの時に命を守る情報は、参加した人たちに必ず伝えるようにしています。

※グローバル化の推進施策などにより、1980年代以降に日本へ渡り、長期滞在する外国人

### 仲良くする、その前に 違いを認め合える共生を

毎年、春に地域の公園で行う「桜まつり」、そして秋に郊外の古民家で行う



みんなの笑顔が集まる、恒例のバーベキューパーティー

バーベキューパーティーは、みんなが心待ちにしている『サラダボウル』の恒例行事です。日本語学校を卒業後、生野区から他地域へ移った『サラダボウル』の元メンバーたちや、『日本語教室』に通う人がにぎやかに集まり、情報交換や近況報告などの話を花を咲かせます。

「日本では、多文化共生」というイメージを持っています。多くの人が多いと思っていますが、無理矢理に仲良くなる必要はないですよ。無理に頑張ると、二方がもう一方に同調することになり、結局、人数の少ない方の人たちが何かを抑えなくてはならなくなりますから。

よく「国籍の壁を取り払おう」というような話もありますが、私は壁やフェンスという区切りがあってもいいと思っています。例えば赤や青など、人にはいろんな色があって、それをグラデーションにしてしまうのではなく、じっくりと付き合いつつ、それぞれが違う色だと認識し、認め合うことが大事なのではないでしょうか」と、井上さん。

自分たちのような活動が各地で広がり、最終的には必要のない存在になればうれしいと、おらかな笑顔を見せてくれました。

そして最後に今後の目標について伺うと、「コロナ禍に余儀なくされた分断



話を伺った、代表の井上哲也さん

は本当に大きく、ようやくそれ以前のような状況に戻ったという実感がありません。いま、毎月定期的に開催できているのは、『子育てサロン』と『日本語教室』だけなので、さらに、もうひとつの柱になれるような継続的な活動をみんなで考えているところです。

皆さんが参加したいと思える選択肢を増やしながら、『マイヒストリー会』などで、さらにお互いの理解を深められるような流れを再構築していきます」と、井上さん。

ひとつの器の中でいろいろな野菜が混ざり合いながら、それぞれの味わいを引き立て合うサラダボウルのように。多文化が魅力的に共生する地域づくりは、これから続いていきます。

IKUNOサラダボウルプロジェクト

<https://www.facebook.com/ikunosalad Bowl/>

# 「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。  
保険料を比較してみたい



## 保険相談してみませんか？

### 保険の相談窓口

平日 / 9:00 ~ 17:00

☎ **06-6252-4520**

E-mail [insshima@plum.ocn.ne.jp](mailto:insshima@plum.ocn.ne.jp)

来店スペースも  
あります。

### 取扱保険会社

- 損害保険会社 = 7社
- 生命保険会社 = 14社



### 取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等



〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

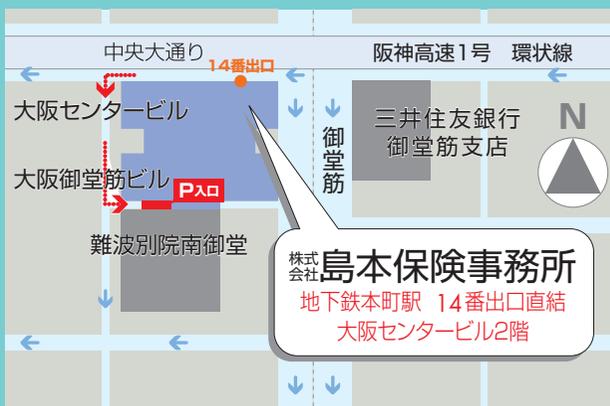
## 株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3

大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>



島本保険

検索

クリック

# 『ホスピタルアート』を通じて

## つながる、さまざまな人の思い

## ひとつのプロジェクト

**病院で毎日を通じて人たちに色やアートができること**

病院などの医療施設で、絵画などアート作品の展示や創作活動を通じて、見る人の心を穏やかに誘う『ホスピタルアート』。スウェーデンが先進国といわれ、日本では1990年頃から始まった取り組みです。

川西真寿実さん(以下、川西さん)は、2017年に『ひとつ』というプロジェクトを設立。多様なアーティストと協働し、病院にいるさまざまな人を主体に考えた『ホスピタルアート』の企画・制作を行っています。



病院の玄関受付横に生まれた、生命力あふれるアート

「私は企画や色彩関係の仕事をしていて、プライベートでは介護や看護に関わる機会も多くありました。そんな背景もあり、以前に見聞していたホスピタルアートについて、とても興味が湧いたんです」と、川西さん。

その後、医療のさまざまなことを学びつつ、心のケアとして色やアートにできることを追求。病院で毎日過ごす人たちとアーティストとのコラボレーションによる『ホスピタルアート』の活動をスタートします。そして現在まで、大阪市内を中心とした13の病院で、延べ千人近くの人たちとともに、45事例のアート作品を手掛けてきました。

### 一人ひとりの個性が集まりひとつの大きな作品に

色とりどりの花や葉っぱ、大好きな動物、遊びながら破いた新聞…。『ひとつ』というプロジェクトが手がける『ホスピタルアート』には、入院患者とその家族、医療従事者たちがワークショップ



小児病棟でのワークショップで、作品のパーツづくり

などで制作した作品がパーツとして使われています。それらのパーツを集めたり、立体的にアレンジしたり。アーティストたちがのびやかな発想で、病棟の窓や廊下、院内の待合室などを飾る大きな作品に仕上げていきます。

「命や健康と向き合う日々の中でも、好きな色やものを選択し、創作に没頭することが心のケアにつながれば。そして個性が集まり、大きな表現が生まれることで、皆さんに連帯感やストーリーを感じ



子どもたちが描いた花を立体的に咲かせた作品を前に、川西さん(右)と作家のたかはし ななさん

### ひとつのプロジェクト

hitoiro11016@gmail.com  
<https://www.hito-iro.com>

「今後もアートにふれる機会を多くの患者さんに届けることができれば。そのためにも、アーティストや同じ思いで活動してくれる仲間をもっと増やしていきたいと思っています」と、川西さん。アートを通じて、これからもさまざまな人の思いが紡がれていくことでしょう。

てもうえればいいなと思っています」と、川西さん。

また、毎年ギャラリーで企画展を開催。作品展示やトークイベントを通じて『医療分野に向けたアート』の立ちを社会に発信しています。

※令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金

# 人材育成支援交付団体へ突撃取材

※新たな担い手となる人材を発掘・育成し、福祉ボランティア活動の継続を目的とした事業の支援

## いばもたちに、気づき、考え、発信する機会を

### NPO法人 大阪市地域福祉施設協議会

『NPO法人 大阪市地域福祉施設協議会』は、地域福祉の推進を目的に、保育園・学童保育・子どもの家・高齢者施設など、種別を問わず、大阪市内にある45の社会福祉施設と個人会員が活動している非営利団体です。中学生など、居場所となる場が少ない世代が安心して過ごせ、自主性・自発性を育める場として、月に1度『中学生以上会議』を開催。大学生や社会人とともに社会や身近な話題について話し、時にはゲストスピーカーから学んでいます。



みんなで自由に意見を出し合うトークセッション

訪れたのは、社会のルールや常識でなぜ？と思う事などをテーマにしたトークセッションの日。電車の女性専用車両が、103万円の壁など、みんなから出た意見を各チームのファシリテーター（進行役）が発表。議長の先生からは「ルールの必要性とは？」と、さらに問題が提起され、ごもたちは考えを深めていきます。

印象に残ったのは、ごもたちが自分の意見を積極的に話す姿、そして誰もが会議の場を楽しんでいる様子です。

「意見を否定せず、耳を傾けてくれる友達や大人がいることで、ごもたちは自分の意見をきちんと伝えられるようになっていくんですね」と、指導員の先生たち。さまざまなきづきを得ながら成長していく彼らの姿が頼もしいと話してくれました。

**NPO法人 大阪市地域福祉施設協議会**  
TEL:06-6633-2965  
<http://www.daichikyoo.jp>

Pick up!  
ボランティアグループ

さまざまなきづきを楽しみながら  
地域の中で、小さなお手伝い

ちよいボラおやじの会

『ちよいボラおやじの会』は、およそ8年前に西淀川区社会福祉協議会が行った『男性ボランティア養成講座』をきっかけに結成。高齢者家庭の家具移動や小さな大工仕事、集合住宅「ミニティス・ペースの本棚づくり、区民まつりのお手伝いなど、地域の人たちの困りごとやニーズに応えることを使命に活動しています。

ルでの模型づくりなど、さまざまなきづきに挑戦。好奇心旺盛に学びながら、その経験を商店街や子ども食堂などでの講習会やイベントで生かしています。また、メンバーの一人が経営していたカフェ（現在は空き店舗）を、時にはおやじたちの秘密基地として、時には地域の拠点として活用し、地域での交流を深めています。

月に1度の定例会では、運営について話し合うだけでなく、手作りおもちゃやカイロプラクティック、段ボール

「メンバーの皆さんはもちろん、さらには他のグループの人たちとも知り合いになれば、活動を通じて横のつながりが広がりました。これからもみんなが元気に、いろいろなことを楽しんでいきます」と、代表の村木一夫さん。何よりも自分たちが楽しみながら、『ちよいボラおやじの会』は、これからも地域の頼れる存在であり続けることでしょう。



昨年末は、メンバーみんなで「苺玉」づくりに挑戦！

**西淀川区ボランティア・市民活動センター**  
TEL:06-6478-2941 FAX:06-6478-2945  
<https://www.fukufuku.or.jp>



# 親子で楽しみながら学ぼう！農業体験プログラム

有限会社 阪急泉南グリーンファーム×社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

都心で暮らす子どもたちに  
普段はできない体験を

大阪市内で田畑を見かけることが少なくなった昨今。野菜の収穫はもちろん、畑の土をさわったことのない子どもたちが増えています。そんななか、有限会社 阪急泉南グリーンファーム和歌山農場（以下、『グリーンファーム』）の「普段はできない体験を子どもたちに」との想いから、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社、一般社団法人サステイナブルフードチェーン協議会の協力のもと『農業体験プログラム』を昨年11月に開催しました。



野菜クイズでは「え〜！そうなん！」との声が



野菜を美味しく食べる方法も教えてもらいました

当日は早朝の集合にも関わらず、「今日ってどんな野菜があるんやろ」と目を輝かせながら、続々とやって来る子どもたちの姿が。大型バスで和歌山県の農場に向かう間も、子どもたちはまるで遠足気分です。

バスが現地に到着し、収穫体験を行う畑に歩いて向かう道中では見渡す限り畑や田んぼが広がる農場の景色で、子どもたちは大興奮。

体験プログラムでは、はじめに『グリーンファーム』のスタッフが先生役となり、3種類の野菜（さつまいも、青ネギ、水菜）について、原産地や収穫時期などをクイズ形式で学びます。

その後、スタッフから収穫方法を教えてもらい、「水菜ってこうやってできてるんやー」「ネギめっちゃあるんやー」などと楽しみながら、一生懸命に収穫。なかでも、さつまいも掘りが大人気で、大きなスコップを使って、親子で協力しながら大量のさつまいもを掘り出していました。

収穫体験後には、ビニールハウスの中で、収穫したものと同じ野菜をふんだんに使用したお弁当をみんなで美味しく食べました。

## プログラムに参加した人たちの声

帰りのバスの中では、子どもたちから「大きなさつまいもが掘れて嬉しかったー！」「もつと他の野菜も収穫したいー！」との声。そして「生懸命に体験を楽しんだこと、私たちは、バスの座席であっという間に深い眠りにつきました。

一緒に参加した保護者からは「家では野菜を食べないのに、今日は食べていて驚いた」「子どもがこんなに一生懸命になるとは思わなかったや、学校の取組みでは子どもの様子を見る機会が

無かったのでとても嬉しかった」「普段、親子で出かける機会が少ないので、とても良い思い出になった」と、喜びの声が多く聞かれました。

最後に、『グリーンファーム』のスタッフは、「これから社会に出ていく子どもたちに、さまざまな体験をしてもらえてとても嬉しい。今回のプログラムをきっかけに、農業にも関心を持ってもらえると」と、笑顔で話してくれました。

今後、本会が実施する地域子ども支援ネットワーク事業では、子どもたちへの支援に取り組み企業等の想いをつなぎ、「支援の輪」を広げていきます。



大きなさつまいもをゲット！

地域子ども支援ネットワーク事業事務局

TEL:06-6765-4041

Eメール:kodomo@osaka-sishakyo.jp



おいでよ!

地域の子どもたち

子ども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる  
子どもの居場所づくりの取組みをご紹介します。

## リビングのようなあたたかい場所

学習支援ルームコスモス(浪速区)

2013年にスタートした「学習支援ルームコスモス」(以下、「コスモス」)。現在、中高生対象の「コスモス」、小学6年生対象の「プチコスモス」を運営しています。

今回、私たちが訪問したのは「プチコスモス」。宿題を終えた子どもたちは、隣の公園で遊んだり、室内でトランプを楽しんだりします。16時ごろからは、全員一緒におやつタイムです。「今日のおやつなんや」とおい



子どもたちの言葉に笑顔で耳を傾ける谷口さん

対応することや名前を呼んで挨拶をし、会話をすることを中心にしています」と、「チェリー」の代表を務める谷口英代さん。「コスモス」が子どもたちにとって家庭のリビングのようなあたたかい場所であり続けたいとお話してくれました。

記事作成: 衛藤皿沙、後藤花輪、榎原慶美、澤田優梨、高部愛歌(実習生)

学習支援ルーム コスモス

メール: naniwa2335@yahoo.co.jp



# ドリームデイ・アット・ザ・ズーを開催します!

## Dream day at the ZOO

障がいのある人とその家族が動物園で楽しいひと時を過ごす「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」という活動は、1996年にオランダのロッテルダム動物園で始まりました。

今回、天王寺動物園では「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」として昼間に開催します。この機会に園内をどうぞごゆっくりお楽しみください。

**日時** 3月24日(月) 午前10時～午後3時

**対象** 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳、戦傷病者手帳のいずれかをお持ちの方とそのご家族及び介助者

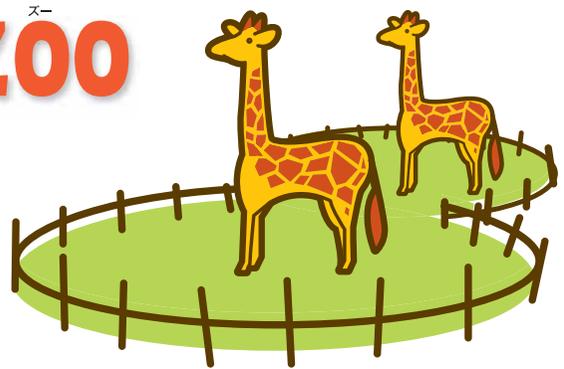
**会場** 天王寺動物園 TEL06-6771-8401 (天王寺区茶臼山町1-108)

**内容** 園内見学など ※動物とのふれあいイベントはありません。

**参加方法** 当日、ゲートスタッフに上記に記載の手帳の原本をご提示ください。(ミライロIDの登録画面でも可)

※事前申込の必要はありません。※下記をご了承の上、ご参加ください。

- ・天王寺動物園での介助の提供はありません。
- ・園内にはやや急な坂道もあるため、介助が必要な人は付き添いが必要です。
- ・当日は報道各社による取材が入る可能性があり、テレビ等で放送される場合があります。
- ・動物が驚いてしまうので、獣舎前でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・動物の体調や天候等により、変更・中止する場合があります。



参加費

無料

詳細は、ホームページをご確認ください。



ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったら、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



## OCVAC のウェブサイトから 団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

### ③機関紙発送作業のお手伝い

大阪頸髄損傷者連絡会  
<http://okeison.com>

土日祝  
単 ↓

機関紙の発送作業を行います。内容は機関紙の仕上げや梱包、タックシール貼りなど簡単な作業です。ご都合つく時間内だけでも大丈夫ですのでよろしくお願いします。

日 程 3/9(日) 10:00~12:30

場 所 ベルエキップ・オグラン 1階(都島区中野町3-4-21)  
地下鉄「都島」駅から徒歩13分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/080-2446-3084

Eメール nekemasa43@gmail.com (担当:中塔)

### ①「第29回なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティア募集

なにわ人形芝居フェスティバル事務局  
<https://ningyoufes.jp/>

土日祝  
単 ↓

桜咲くお寺や神社で人形劇や模擬店を楽しめる天王寺の地域イベントです。スタンプラリーや人形劇会場受付などお手伝いいただけるボランティアを募集!

日 程 4/6(日) 8:30~16:00

場 所 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢坂2-6-13 B1F)  
(※活動場所は一心寺周辺のお寺や神社など)  
各線「天王寺」駅から徒歩15分  
地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅から徒歩15分

人数・条件 終日活動できる人 定員:35人程度(多数抽選)  
食事:昼食あり クオカード1,000円分支給

申込方法 HP内の応募フォーム・TEL 締切:2/28(金)  
※抽選結果については3月初旬に応募者全員へ郵送

問合せ▶ TEL/06-6774-2877

Eメール ningyoufes@isshinji.net (担当:堀上・雨宿)

### ④アジア図書館ボランティア募集!

アジア図書館  
<http://www.asian-library-osaka.org>

平日  
土日祝  
継 ↓

①書棚整理  
②蔵書データベース作成のための図書登録カード記入

日 程 休館日(月曜日・祝日)以外のご都合のよい日  
11:00~18:00の可能な時間(相談に応じます)

場 所 アイゼンビル(東淀川区淡路4-3-15)  
阪急「淡路」駅西出口すぐ  
JR「淡路」駅から徒歩8分

人数・条件 どなたでも

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・HP・来所

問合せ▶ 〒533-0032 東淀川区淡路4-3-15 アイゼンビル2F

TEL/06-6321-1839 FAX/06-6323-1126

Eメール info@asian-library-osaka.org

### ②市岡日本語教室 新規ボランティア募集

NPO法人 市岡国際教育協会  
<https://ichioka-nihongo.org>

平日  
継 ↓

弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしたりしています。市岡日本語教室ではボランティア募集のための説明会を行います。毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日 程 ①3/7(金) 新規ボランティア説明会  
②以降毎週金曜日 日本語教室  
いずれも19:00~20:30

場 所 港区民センター(港区磯路1-7-17交流会館6階)  
地下鉄「弁天町」駅3番出口直結  
JR「弁天町」駅から徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール・TEL

問合せ▶ TEL/080-3846-2581

Eメール info@ichioka-nihongo.org (担当:礼葉)

## ボランティア活動を 長く続ける

## 5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1

興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2

活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3

約束やルールは必ず守ろう!

Point 4

相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5

万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



## ⑨「カフェトーク～居場所がないと思っている男性へ～」

大阪市立男女共同参画センター中央館 女性総合相談センター 土日祝

<https://creo-osaka.or.jp/chuou/> 単

男性のみなさん、日頃、心にしまっている気持ちを話してみませんか？  
男性相談員が進行しますので安心してお越しください。楽しくゆるーく話しましょう

**日 程** 2/23(日) 14:00-16:00

**場 所** フレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)  
地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅1・2番出口から徒歩5分

**人数・条件** 男性 定員:6人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** TEL・FAX・ホームページ

**問合せ**▶ TEL/06-6770-7730 FAX/06-6700-7705

## ⑤★1日のみOK★ゴミ拾いボランティア募集

淀川コネクトクラブ 平日

<https://yodocone.jimdosite.com/> 土日祝

街も心もきれいに!初心者も歓迎のゴミ拾いボランティア!一緒に楽しく地域貢献しませんか?詳細はお気軽にお問い合わせください!  
※トングとゴミ袋の貸出をいたします。

**日 程** 毎週月・火・土・日曜日 6:30~7:00

**場 所** 地下鉄西中島南方駅(淀川区西中島3-12-10)

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** Eメール

**問合せ**▶ Eメール yodocone@gmail.com

## ⑩大阪ええまちプロジェクト「大交流会」参加者募集

大阪ええまちプロジェクト 土日祝

<https://eemachi.pref.osaka.lg.jp/> 単 初

助け合い・支え合いで、いくつになっても住み慣れたまちで心地よく暮らし続ける「ええまち」づくりに関心のある皆さんとの交流する場を開催します。

**日 程** 3/1(土)13:00~17:30

**場 所** 大阪産業創造館(中央区本町1-4-5)  
地下鉄「堺筋本町」駅1・12番出口から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 参加費:無料  
「ええまちづくり」「地域活動」「プロボノ」などに関心ある方、お待ちしております。

**申込方法** HP 締切:2/28(金)

**問合せ**▶ Eメール osaka@servicegrant.or.jp

## ⑥小(高学年)・中・高・大学生 弦楽器募集

福祉の管弦楽団まごころ 土日祝

<http://www.orch-magokoro.com/> 継

日本で最初に生まれたボランティア専門の合奏団で社会体験にチャレンジを!!  
…「青のオーケストラ」ファン、この指と〜まれ!

**日 程** 日曜日13:00~16:30(月に2回程度、出欠や参加時間帯は自由です)

**場 所** 大阪市立都島区民センター(都島区中野町2-16-25)

**人数・条件** まずはご見学をいろんなジャンルの合奏に参加できる程度の方。  
ご父兄見守り同伴にて例会参加OK。譜面台はご持参ください。  
参加費:小・中学生300円、その他500円(ご見学の時は不要)  
※進学・求職に必要な「活動証明書」を発行しています。

**申込方法** Eメール・HP

**問合せ**▶ Eメール magokoro@gold.ocn.ne.jp (担当:仲川)

## ⑪～不登校・苦登校を経験した子どもの声から考えるシンポジウム～生きてることがすごいやん!

西成区社会福祉協議会 土日祝

<https://nishinari-shakyo.jp/> 単 初

大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子氏と大阪府立西成高等学校校長の山田勝治氏をお招きし、シンポジウムを開催します。詳細はHPをご覧ください。

**日 程** 3/8(土)13:30~17:00(13:00~開場)  
第1部 トークセッション 13:30~15:30  
第2部 みんなで一緒に話しましょう 15:45~17:00

**場 所** 西成区民センター(西成区岸里1-1-50)  
地下鉄「岸里」駅2番出口から徒歩3分  
地下鉄・南海線「天下茶屋」駅から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 定員:300人(先着順)  
参加費:無料

**申込方法** TEL・HP  
※HP掲載のチラシのQRコードもしくは電話でお申し込みください

**問合せ**▶ TEL/06-6656-0080 FAX/ 06-6656-0668  
Eメール com@nishinari-shakyo.jp

## ⑦「ふれあいバザー in フラムテラス」開催のお知らせ

Daigasグループ“小さな灯”運動、大阪ガスネットワーク(株) 平日

[https://network.osakagas.co.jp/effort/activities/2024/1785124\\_57335.html](https://network.osakagas.co.jp/effort/activities/2024/1785124_57335.html) 単 継

このバザーは、障がいのある方々の社会参加や就労支援を目的に、福祉作業所で作られた焼き菓子やパン、雑貨などを販売いたします。ぜひご来場下さい!

**日 程** 2/20(木)・21(金)・27(木)・28(金)  
3/6(木)・7(金)・13(木)・14(金)・27(木)・28(金)  
各11:30~13:30

**場 所** 大阪ガス 本社サステイブル 南館1階 フラムテラス内(中央区平野町4-1-2)  
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ TEL/06-6205-4545  
Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp

## ⑫第7回 全員集合! ボラセンまつり〜つなげよう未来へ〜

平野区社会福祉協議会/平野区ボランティア・市民活動センター 土日祝

<http://hirano-kushakyo.or.jp> 単 初

ステージパフォーマンス、展示、ワークショップ、販売コーナーなどボランティアによるもりだくさんのイベントです!みなさんお気軽にご参加ください!!

**日 程** 3/9(日)13:15~16:30(開場13:00)

**場 所** コミュニティプラザ平野(平野区民センター)  
(平野区長吉出戸5-3-58)  
地下鉄「出戸」駅4番出口から徒歩5分  
市バス「出戸バスターミナル」下車 徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929  
Eメール nico-nico.c@3swb.ne.jp

## ⑧一時保育ボランティア養成セミナー

クレオ大阪子育て館 平日

<https://creo-osaka.or.jp/north> 継 初

クレオ大阪の一時保育ボランティアとして活動しませんか?  
活動するために必要な知識を学ぶ養成講座です。

**日 程** 2/21(金)・26(水)全2回 各13:30~16:15

**場 所** クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)  
地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡  
JR「天満」駅から北へ徒歩約10分

**人数・条件** 保育ボランティア活動に関心がある方  
※ボランティアとして登録するためには2日間のセミナー修了が必要です  
定員:20人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** TEL・FAX・HP・来所 締切:2/20(木)

**問合せ**▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階  
TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

## ⑬第33回自然観察インストラクター養成講座

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

<http://www.nature.or.jp/>

自然を伝えよう! 身近な人へ 未来の子どもたちへ  
身の回りの自然を観察し不思議を見つけ驚きを共有し、それを通して生命  
や自然の大切さを伝えます。

**日 程** 4/6(日)~12/6(土) 全28回(土日及び水曜日夜間)  
9:30~16:00または19:00~21:00

**場 所** 西区民センター(西城北堀江4-2-7)ほか(野外各地)  
地下鉄「西長堀」駅3番出口から南へ100m  
7番出口から北へ100m

**人数・条件** 18歳以上 食事は持参または自費負担  
参加費:33,000円 定員:20人(先着順)

**申込方法** Eメール・HP 締切:3/31(月)必着

**問合せ**▶ TEL/06-6242-8720

Eメール inst@nature.or.jp

平日  
土日祝  
継

## ⑬一から始めるボランティア講座(バルーンアート編)

大正区社会福祉協議会

<https://taisho-fureai.or.jp/>

バルーンアートをきっかけに、ボランティアとして活動しましょう!!

**日 程** 3/13(木)10:00~12:00

**場 所** 大正区老人福祉センター(大正区泉尾3-9-16)  
市バス「永楽橋筋」から西へ約200m

**人数・条件** ボランティア活動に興味のある方、バルーンアートにチャレンジしたい方  
定員:15人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** TEL・来所 締切:3/7(金)

**問合せ**▶ 大正区社会福祉協議会

〒551-0013 大正区小林西1-14-3

TEL/06-6555-7575

平日  
継

## ⑰囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。  
月1回プロ棋士の講座及び対戦も有り(1局のみ)。

**日 程** 毎週土曜日18:00~21:00

**場 所** 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)  
地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

**人数・条件** どなたでも  
参加費:月額1,000円(入会金なし)※小・中学生無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp  
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)

土日祝  
継

## ⑭不登校 親の会

フラワーズ

<https://flowers590.jimdo.com/>

学校に行きたくない子の親の会。ゲーム・動画、昼夜逆転、先生とのやりとり、み  
んなで知恵やアイデアを出し合っています。

**日 程** 3/23(日)10:00~12:00

**場 所** 西成区民センター(西成区岸里1-5)  
地下鉄「岸里」駅から徒歩5分  
地下鉄・南海「天下茶屋」駅から徒歩10分

**人数・条件** どなたでも ※子どもの参加不可  
参加費:500円

**申込方法** TEL・Eメール・HP

**問合せ**▶ TEL/050-3748-8781

Eメール sm59005@yahoo.co.jp

土日祝  
継

## 情報 求む!

ボランティアの募集情報や、ボラン  
ティア・市民活動に関するイベント・セミナー  
の告知情報を常時、お待ちしています。ど  
しどしお寄せください。



**申し込み方法** 専用フォームから情報をお寄せください。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618  
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。  
(例:2025年4月15日発行号(5月号)に掲載希望の場合は2025年2月まで)

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=  
掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があ  
ります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況など  
の反響についてお尋ねする場合があります。

## オリジナルサコッシュをプレゼント!!

いつも情報誌『COMVO』をご愛読いただきありがと  
うございます。

P.14上段の読者アンケートにご協力いただいた皆さま  
の中から抽選で毎月3人に、『COMVO』オリジナルサ  
コッシュをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。

※応募は、ハガキ、FAX、EメールまたはQRコードからお送りください(P.14参照)

両面ポケット付き!!  
肩がけで便利に使える  
小型バッグ

縦220×横170mm



## NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

# 「月に一度は森づくり」安全で楽しい活動目指し

NPO法人 日本森林ボランティア協会

1990年代に目立ち始めた人工林の間伐遅れ、林業の担い手不足…。荒れた森を何とかしたい。そんな思いが集まって1997年に設立した団体です。2002年にNPO法人化。森づくり、人づくり、仲間づくりが活動の柱です。

2カ所だった定例活動地は、現在10カ所を超え、週末はいつもどこかで森づくり。会員の実家の山へ出かける「森づくりツアー」、相談を受けて神社や学校の森の整備、企業の森づくりのお手伝いも。

必要な知識を学ぶ「森林大学」は39期を募集中です。半年間の講座と実習は、森と木だけでなく自然、環境、社会問題へ広く目を向けるカリキュラム。これまでに約860人が修了、あちこちで活動のリーダーになっています。

仲間づくりは、ボランティア団体の支援です。自然の中で、刃物も使う活動。当協会のボランティア保険

<https://www.npomori.jp/>

はチェーンソーなど動力機械の使用にも対応する森づくり団体仕様です。一方でチェーンソー講習やKY（危険予測）トレーニングなど勉強会も。いろんな方がしっかり学び、安全で楽しい森づくり。そのお手伝いができたらいいな。

興味をお持ちになった方。ぜひホームページをご覧ください。



安全を大切に、力を合わせて間伐実習

第25回

## 地域共生ケア 全国ネットワーク 研究交流フォーラム

in大阪

「やっかいさ」と生きる  
～ちいさな取り組み・ちいさな居場所～

大阪の制度にとらわれない、  
地域や人に寄り添った取り組みの現場をぜひ一緒に！  
「まちあるき」も兼ねて、その「取り組み」が生まれた  
「居場所」を先に訪問し、  
その後会場で大集合して語り合ひましょう。

### 会場

大阪府教育会館たかつガーデン(大阪市天王寺区東高津町7-11)  
 ■近鉄線「大阪上本町」駅より200m  
 ■地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅11番出口より500m

### お問合せ

居場所ネットワーク大阪事務局 NPO法人エフ・エー  
 TEL : 06-6627-1977(平日10:00～17:00)  
 Eメール : npofa@oct.zaq.ne.jp

## 3/14(金)～15(土)

3/14(金) まちあるき・現場見学(9コース)

15:00～実践発表

16:45～行政説明(厚労省「重層的支援体制整備」)

17:15～制度解説(平野隆之氏 日本福祉大学)

3/15(土) 9:30～11:30 リレートーク

三井さよ氏(法政大学)、アサダワタル氏(近畿大学)ほか

**定員** 会場/200名 オンライン/100名

**参加費** フォーラム(会場・オンライン)/3,000円  
 交流会/5,000円 申込QRコード

**申込方法** 申込みフォームに  
 必要事項を入力して  
 お申し込みください。  
 申込み締切: 2/28(金)



※詳細は、下記URLからチラシでご覧いただけます  
[http://takuroren.jp/PDF/study\\_20250314.pdf](http://takuroren.jp/PDF/study_20250314.pdf)

# 学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.48

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

## 子どもたちからももらったもの

私は、大学で福祉の勉強をしています。昔から子どもが好きだったこともあり、私は児童福祉に最



みんなで楽しく調理することが一番の調味料!

も関心を持っていました。何か子どもたちと関わり、支援できるような活動がしたいと思い、「寿みん」の居場所」のボランティアを始めました。

ここでは、子どもたちの放課後の居場所をつくり、夕食時の孤食を防ぐため、一緒に夕食を作って食べています。また、中学3年生が多かった時には、高校受験のための学習支援もおこなっていました。

ここには、保育園から中学生までの幅広い年代の子どもたちが集まります。そして中には複雑な家庭環境を抱える子や、海外にルーツをもつ子もいます。このような

「多様性」をもつ子どもたちが、お互いに声を掛け合い、協力してご飯を作っていたり、今までは教えてもらっていた子が、年下の子に教える立場になっていたり、日々子どもたちの成長を見守り、感じる事ができます。また、当初は自分が支援したいと思い始めた活動でしたが、私が来た時に駆け寄ってきてくれる子や、「隣でご飯食べよう」と言ってくれる子どもたちから、いつのまにか私自身が元気をもらう側になっていました。たくさんのごどもたちと出会い、一緒に過ごした時間は、私にとって大切な宝物です。

関西大学  
人間健康学部  
西村 美咲  
にしむら みさき



### プロフィール

所属団体:公益財団法人住吉隣保事業推進協会  
趣味:旅行  
学年:4年生

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)  
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

エントリーはこちらから▶



「愛の募金基金」各所で街頭募金活動を実施

当金庫は昨年12月7日に、「大阪シティ信用金庫 愛の募金基金」街頭募金活動を実施しました。昭和50年以来、年末に役職員が参加して街頭募金活動を行っており、昨年で49回目となりました。

当日は大阪府内13カ所と尼崎市内1カ所で多くの方々に募金にご協力いただき、総額670,656円の浄財が集まりました。この浄財は、店頭で受け付けた募金と合わせて、大阪ユニセフ協会や各自治体の福祉局、各新聞社の厚生文化事業団に寄託しました。当金庫は「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後も地域社会の活性化に貢献してまいります。



街頭募金活動の様子

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO294号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2025(令和7)年3月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



ボランティア・市民活動情報誌  
「COMVO」へ広告募集!

赤枠が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

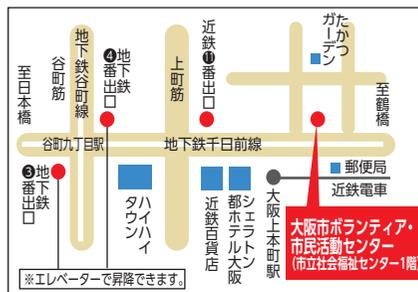
所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / [ocvac@osaka-sishakyo.jp](mailto:ocvac@osaka-sishakyo.jp) <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間: 午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日: 2025年2月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

●本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



企画・発行

「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

# 24区ボランティア・市民活動センター一覽

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

区名	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
阿倍野区	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区	平野区平野東2-1-30 にここセンター	6795-2200	6795-2929
西成区	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668